

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	ビジネス実務Ⅳ		TGB236
講義名（コード）	TGB_ビジネス実務Ⅳ		TGB236
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	白戸 直美	時間数	30
成績評価教員	白戸 直美	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	・ 人間力における、社会人教育分野の学びの中で、学生が自己理解と自己管理能力向上を基礎に、現代社会でキャリアを発展させるに必要なビジネス実務の知識の習得を通してビジネス社会での一般的実務を理解できるようになる。
全体の内容と概要	・ ビジネス社会において相手を理解し、より良い交流をするために不可欠なビジネスコミュニケーション能力を世界に通用するグローバルスタンダードである「プロトコール」を通して学ぶ。
授業時間外の学修	・ 授業開始までに、必ず一読してくること。 ・ 復習課題としてレポートの提出を求めることがあります。
履修上の注意事項等	・ ビジネスコミュニケーション「プロトコール」の授業であると心得、授業中の態度、及び言葉遣い等に気をつけること。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	・後期オリエンテーション	・後期オリエンテーション・授業の受け方 ・予習復習への取組等について
2	・服装のマナーについて理解する	・服装の歴史・和装と洋装の成立 ・T P Oに合わせた着こなし
3	・「冠」のしきたりについて理解する1/3	・「冠」とは何か ・日本のしきたりに影響を与えた陰陽道
4	・「冠」のしきたりについて理解する2/3	・日本の主な通過儀礼 ・その他のお祝い事
5	・「冠」のしきたりについて理解する3/3	・出産にまつわるお祝い ・入園、入学祝い
6	・「婚」のしきたりについて理解する1/2	・結婚の変遷 ・婚約、結納
7	・「婚」のしきたりについて理解する2/2	・結婚式のマナー ・披露宴でのマナー
8	・「葬」のしきたりについて理解する1/2	・「葬」とは何か ・葬儀や告別式のしきたり
9	・「葬」のしきたりについて理解する2/2	・葬儀告別式でのマナー ・法要でのしきたり
10	・「祭」のしきたりについて理解する1/2	・1月（正月）の行事・2月・3月…
11	・「祭」のしきたりについて理解する2/2	・7月の行事・8月・9月…
12	・お付き合いのマナー、コミュニケーションを理解する1/2	・喜ばれる贈答 ・手紙のマナー
13	・お付き合いのマナー、コミュニケーションを理解する2/2	・コミュニケーション ・公共の場におけるマナー
14	・後期期末試験	・後期期末試験の実施
15	・後期期末試験 F B	・後期の総括および後期期末試のフィードバックを課題形式で実施

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	マナー&プロトコルの基礎知識／マナープロトコール検定問題集
参考文献・資料等	文部科学省後援マナー プロトコール 大人のマナー講座
備考	